

国道398号石巻北部バイパスが供用開始しました

国道398号 石巻北部バイパス(南境工区)が、去る12月12日(土)に供用を開始しました。

当工区は石巻・女川間を東西に結ぶ道路計画に基づき、国道45号から県道石巻河北線までの2.7kmを整備したもので、平成10年度の着手から南境トンネルや曾波神大橋などの整備に約12年の歳月をかけて完成したものです。

この完成により、石巻市街地の交通混雑の緩和、三陸縦貫自動車道から南境業務拠点地区(トゥモロービジネスタウン)へのアクセス向上、さらには石巻東部地域から石巻赤十字病院への緊急搬送の時間短縮など、様々な面で地域の安全安心の向上や活性化に寄与することが期待されています。

供用開始当日は、供用に先立ち、国道398号改良整備促進期成同盟会主催による「開通式」が行われ、地域の方々と共に盛大に開通を祝いました。



地元「馬っこ山太鼓の会」による「もち振る舞い」



多数の来賓の方々に参加頂きました



同盟会会長亀山石巻市長式辞



村井宮城県知事あいさつ



テープカットとくす玉開披



稲井小学校鼓笛隊を先頭にパレード



ふた組の親子三代渡し初め



一般供用開始直後



供用開始5分後にはかなりの台数が